


【件名】	扇橋閘門管理棟耐震・耐水対策工事に伴う解体工事	【事務所名】	江東治水事務所	
【工事場所】	東京都江東区猿江一丁目地内	【受注者名】	株式会社美禪	
【工期】	平成29年10月2日から平成30年3月16日まで	【主たる技術者名】	主任技術者 井出 賢一	

## 【工事概要】

扇橋閘門耐震事業のうち、既存管理棟等の解体工事

- ①管理棟（地上2階建て、RC造、368.5㎡、  
鋼管杭約36m Φ406：13本 Φ508：8本）
- ②危険物倉庫（平屋建て、コンクリートブロック造、9.8㎡）
- ③車庫（平屋建て、軽量鉄骨造、33.5㎡）

## 【表彰理由】

複数のマンションが近接する現場環境の中、近隣住民に対して工事内容の説明を丁寧に行い、中でも近隣住民からの工事に対する要望・意見に対して迅速に対応し工事を進めた。  
また、設計段階では不明であった地中障害物への対応についても、速やかな報告と適切な処理方法の提案を積極的に行った。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

近隣のマンションが間近（おおよそ6m）にあり振動・騒音の対策に苦労した。  
敷地内は他業者の工事と混在しており作業区画の調整等でも苦労した。

## ◇ 特に工夫した点

使用重機は大きい物を使用すると振動・騒音も大きくなるため、十分かつ最小限の重機を選定した。強風時は散水の方向を常に意識し、砂埃が近隣側へ飛散しないように工夫した。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

解体工事は危険が伴いがちな工事ではあるが、無事故・無災害で工事を完了できた。石綿撤去作業については、飛散させることなく安全に作業を完了できた。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

解体工法や解体重機の開発により、近隣からの苦情や事故等を無くすことも今後の課題として取組んで欲しい。



マンションと近接する中での解体作業